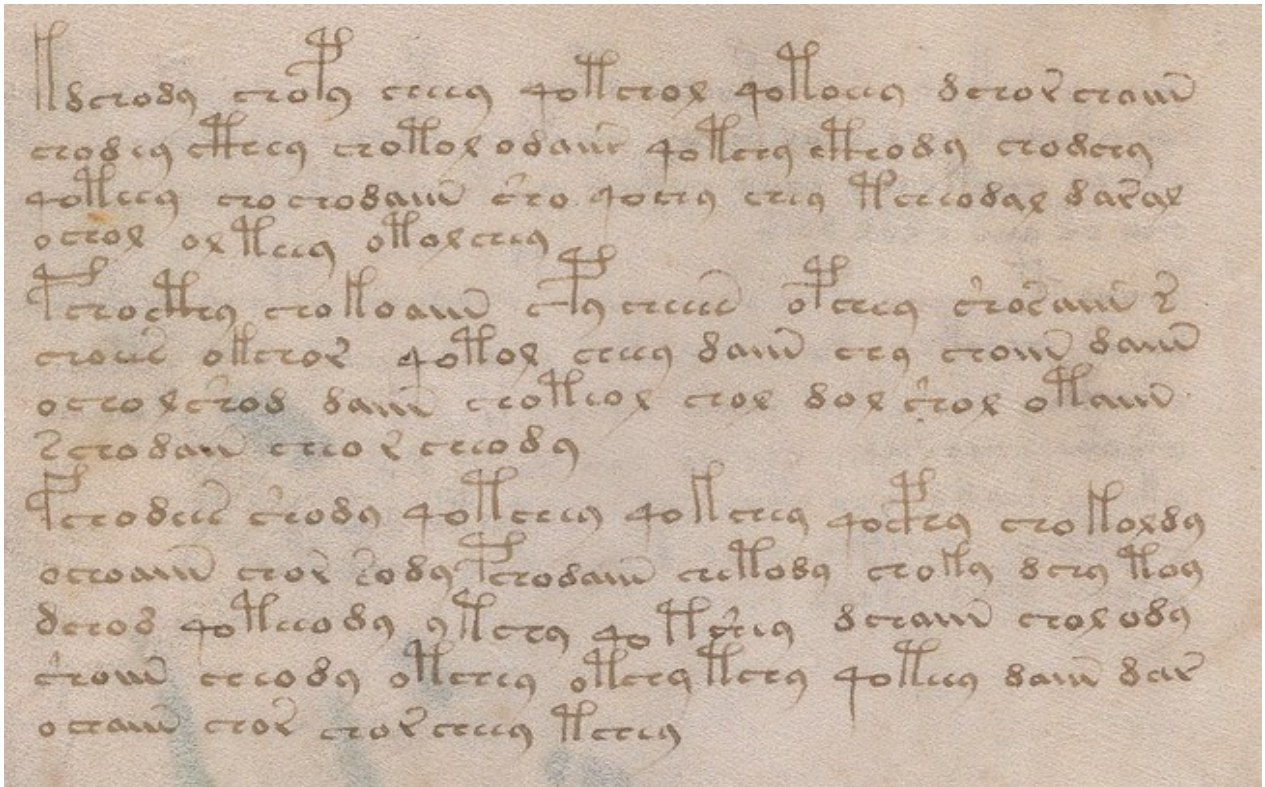


5行目の最後の文字はkの書き間違いでしょうか。他のページにも出現しますが。



qsaadssb aadapb aattb nadfaadau nadafdattb saadaraaand
クスアアダ国は幾らか多勢で国を設けた。長期でない家は豊かでない表向きの国で、
様々な農地はひどかった。

aadastb fatb aadafdaumdasanr nadafaab fadasb aadasaab
幾らかの出入りの国は遠い国でやや豊かな家には出入の蓄えがあった。
長期でないフアダ国は幾らかの出入りだけだった。

nadafttb aadaaadasand badanadaaab aatb faatdasaum saraum
貧しくない国は他と幾らかの争いは悪く、支配の無い人の人が増えた。
良い出入りを加える希望がボスの希望だった。

daaatdaum daumfttb dafdaumaatb
支配家の家は足元の国で豊かな家に人が増えた。

paaqtdafab aadaqdaand pabaatttttd dapaatb badak and k
交易の広い人は少し自立は少ないが、方法は契約を加え、沢山の国の強さに応じてだが、
後からであった。

aadattk daqaadar nadafdaum aattb sand aab aadand sand
他の契約で自立的な農地は豊かで無い家となり、国を設けた国土は全て酷い国土だった。

daaadaum badas sand aadaftdaum aadaum sdaum badaum dafand
支配家が変わった国土はやや貧しい家で、所有家が集まった家は軒並み長老であった。

kaadasaid aatdar aatdasb
海岸の出入りを助け、農地を増やしアアトダ国となった。

gaadasttk badasb nadafaatb nadaqaatb nadapab aadaqdaumsb

沖の出入りの約束はバダ国は長期間の国ではなくなった。
一時的な国で無自立的な国は小さく無い判断でアアダクダウム国になった。

daaandaand aadar kdasb paadasand aatfdasb aadaqb saab fdab

支配は少ないが幾らかの農地はクダ国になった。
交易の争いでアアトフダ国には幾らか支配があり、幾らか新しい人々だった。

saadas ndafttdasb bfaab nadafbatb saaand aadaum dasb

幾らかの出入りのナダフツツダ国は新しい人になった。
豊かで無く変化し、幾らかであるがアアダウムダ国になった。

badand aatdasb dafaatb dafaab faaab nadafttb sand sar

悪いなりにアアトダ国は永い国だった。
何時からか新しくなり、貧しくない国土のボスだった。

daaaaand aadar aadaraattb faatb

支配はあるが次々と幾らかの農地ができ、国を設けて良い国になった。